

【総括的概況】

本年度末に指定管理期間満了を迎えるに当たり、今後公社がより広く朽木地域全体の観光振興を担うことへの要請を受け、「グリーンパーク思い出の森施設」に加え、同じく指定管理期間の更新時期を迎える「道の駅くつき新本陣」や「朽木オートキャンプ場」の指定管理者取得へ向け、内外との検討・調整に追われた。

また、組織においても理事・監事を刷新し新たな体制へ移行した。

営業面では、従来の県内老人会・大学生協等への営業活動、市内へのチラシの配布に加え、近隣の地域や施設等へも営業範囲を広げ集客の確保に努めた。

冬期の朽木スキー場事業は1月19日から3月9日までの間で32日間の営業実績となり、断続的な営業となった。

結果的にグリーンパーク思い出の森事業と合わせ単年度の全体収支としては3,500万円余りの赤字を計上することとなった。

一方、公益法人制度改革に伴う法人移行については、一般財団法人への移行を決定し、それに向けた内部手続きや県との調整・手続きを進め、平成25年3月22日付けで一般財団法人として滋賀県知事の認可を得た。引

引き続き4月1日付け設立に向けた登記についても申請手続きを完了した。